

会 見 年 月 日	令和3年12月22日(水)
担 当 課	産業振興部観光課
問い合わせ先	電話番号：0791-43-6839 FAX 番号：0791-46-3400 (担当者名： 寺下、伊東)

日本遺産講演会 『「日本第一」の塩を産したまち 播州赤穂』の開催について

1. 趣 旨

日本遺産『「日本第一」の塩を産したまち 播州赤穂』を地域で共有し、その価値や魅力を広く発信することで、地域の誇りを再認識し、地域に残されている文化や文化財の保存・活用に向けた機運を醸成することを目的とし、地形歴史研究家で人気番組NHK「ブラタモリ」への出演や脚本を手掛ける竹村公太郎氏を講師に迎え、日本遺産講演会を開催します。

また、構成文化財の実演として、「赤穂八幡宮獅子舞」と「赤穂浜鋤き唄」を各保存団体に披露していただきます。

2. 内 容

- 日 時 令和4年2月13日(日)【日本遺産の日】13:00開演(12:30開場)
- 場 所 赤穂市文化会館ハーモニーホール大ホール
- 講 師 竹村公太郎氏 (日本水フォーラム事務局長・地形歴史研究家)
1945年生まれ。神奈川県出身。1970年東北大学工学部修士修了後、建設省に入省。宮ヶ瀬ダム工事事務所長、中部地方建設局河川部長、近畿地方建設局長を経て国土交通省河川局長。2006年より、特定非営利活動法人日本水フォーラム代表理事・事務局長。人気番組NHK「ブラタモリ」への出演や脚本を手掛けるなど、地形歴史研究家としても幅広く活動されている。
- 実演団体 赤穂八幡宮獅子舞(尾崎獅子舞保存会)、赤穂浜鋤き唄(赤穂濱鋤き唄保存会)
- 定 員 600名(事前申込制) ●参加料 無料
- 申込期間 令和4年1月5日(水)～令和4年1月30日(日)
- 申込方法 以下のいずれかの方法でお申し込みください。(チラシ裏面の参加申込書に記入)
①FAX：079-289-0851
②WEB フォーム
③メール：ako_sio@nta.co.jp ※件名：赤穂市日本遺産講演会、内容：氏名・ふりがな・郵便番号・住所・電話番号
④赤穂市役所観光課へ持参 ※平日午前8時半～午後5時(土・日・祝を除く)
- そ の 他 新型コロナウイルス感染症拡大状況等により、内容の変更及び実施を見送る場合があります。その場合は赤穂市ホームページ等でお知らせします。
- 問い合わせ先 赤穂市日本遺産推進協議会事務局(産業振興部観光課日本遺産推進担当)
TEL 43-6839 FAX 46-3400



「日本第一」の 塩を産したまち 播州赤穂

日本遺産講演会



令和4年2月13日(日)【日本遺産の日】

開演13:00~(開場12:30)

日時

赤穂市文化会館 ハーモニーホール大ホール
定員600人 / 無料(事前申込制)

場所

申込期間: 令和4年1月5日(水)~令和4年1月30日(日)
以下のいずれかの方法でお申し込みください。(チラシ裏面の参加申込書に記入)

申込方法

- ① FAX(079-289-0851)
- ② WEBフォーム
- ③ メール(ako_sio@nta.co.jp)
※ 件名: 赤穂市日本遺産講演会、内容: 氏名・ふりがな・郵便番号・住所・電話番号
- ④ 赤穂市役所観光課へ持参 ※ 平日8:30~17:00(土・日・祝を除く)



▲WEB申込フォーム

- ・受付後、2月初旬に入場はがきをお送りします。当日はこの入場はがきをご持参ください。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大状況等により、内容の変更及び実施を見送る場合があります。その場合は、赤穂市ホームページ等でお知らせします。

基調講演

たけむら こうたろう
竹村公太郎氏

日本水フォーラム事務局長/地形歴史研究家

1945年生まれ。神奈川県出身。1970年東北大学工学部修士修了後、建設省に入省。宮ヶ瀬ダム工事事務所長、中部地方建設局河川部長、近畿地方建設局長を経て国土交通省河川局長。2006年5月より、特定非営利活動法人日本水フォーラム代表理事・事務局長。人気番組NHK「プラタモリ」への出演や脚本を手掛けるなど、地形歴史研究家としても幅広く活動されている。



構成文化財の実演



▲ 赤穂八幡宮獅子舞



▲ 赤穂浜鋤き唄

主催: 赤穂市日本遺産推進協議会

問い合わせ先: 赤穂市日本遺産推進協議会事務局

(赤穂市観光課日本遺産推進担当)

Tel.0791-43-6839 FAX0791-46-3400



文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)



▲ 講演の詳細は
QRコードから!



「日本第一」の塩を産したまち 播州赤穂

江戸時代に入浜塩田による塩の一大産地として栄えた、瀬戸内海に面したまち兵庫県赤穂市。市内各地には、国内きってのブランドとして名を馳せ、多彩な恵みをもたらした「塩」とともに歩んできた歴史文化が蓄積され、現在に息づいています。赤穂は今も「塩の国」なのです。

構成文化財 (他39件)



赤穂八幡宮獅子舞：県指定 無形民俗文化財

赤穂八幡宮の祭礼で、神輿の露払いを務める獅子舞。雄雌二体の鼻高（天狗）と二人立の雌雄二頭の獅子から構成され、太鼓の音のみによる獅子舞である。最初眠っている二頭の獅子が、太鼓の打ち出しにより目覚め、勇壮な鼻高に導かれ頭を左右に振りながら、前方を払い清めつつ進行する道中舞いが中心となる。また、長い槍を持ち独特の足さばきで左右交互に飛び跳ねる鼻高が重要な役割を担うなど、近隣には見られない特徴を持っている。記録では寛文2年（1662）が初出であり、塩田で働く青年たちによって受け継がれ、現在は尾崎獅子舞保存会によって継承されている。平成17年（2005）3月18日、兵庫県指定文化財に指定。

赤穂^す浜鋤き唄：市指定 無形民俗文化財

浜鋤きとは塩田作業の一つで、硬くなった塩田地盤を掘り返す作業である。「浜鋤き唄」が生まれた時期、出現した場所、伝えられた経路などは不明であるが、遅くとも江戸時代中頃から、赤穂塩田で働く人々（浜子・浜男）によって唄い続けられてきた作業唄で、彼らの素朴で自由な生活感情を示す、貴重な文化遺産である。現在は赤穂濱鋤き唄保存会により、元の唄に尺八や三味線等を加えて民謡風にした新唄もあわせて伝承されている。平成19年（2007）11月22日、赤穂市指定文化財に指定。



日本遺産講演会 受付窓口（株）日本旅行姫路支店

日本遺産講演会 参加申込書

FAX **079-289-0851** MAIL **ako_sio@nta.co.jp**

WEBフォーム **https://forms.gle/VfFdBB3mPosmCbmG8**



フリガナ 氏名	住所	TEL/FAX	メールアドレス
	〒	TEL(- -) FAX(- -)	
	〒	TEL(- -) FAX(- -)	
	〒	TEL(- -) FAX(- -)	
	〒	TEL(- -) FAX(- -)	

・ご記入の個人情報は本事業においてのみ使用し、事業終了後はすみやかに破棄します。ただし、新型コロナウイルス感染が発生した場合には保健所等へ情報提供させていただきます。